

てクライミングダウンできた。一一  
時一五分、下降終了。

(記・ナール)

「タイム」 下降開始(九:四〇) ↓左  
沢出合(一〇:五〇) ↓右俣出合  
下降終了(一一:一五)

## 日蔭沢左俣左沢

一九八四年七月二十九日

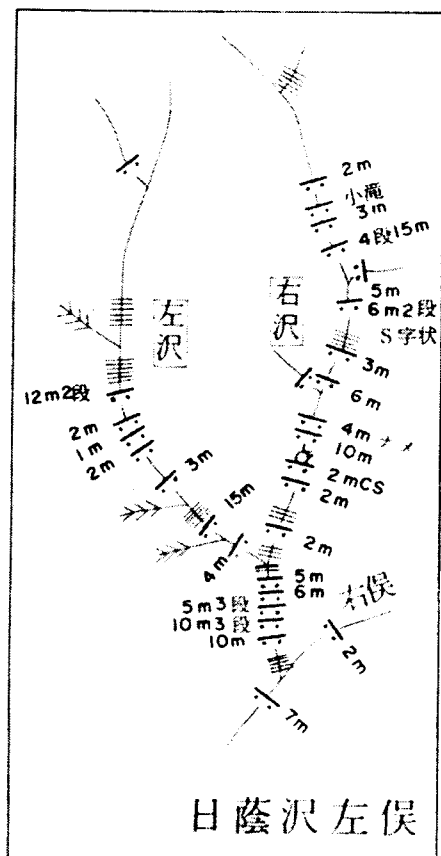
二俣から右沢の出合まで、快適な  
滝登りとナメを楽しむ。二俣で小休

止後、左沢に入る。いきなりの四  
の滝は、何なくパス。このあと、ナ

メ状の小滝が続き、す  
べて直登する。沢にヤ



滝の下降は慎重に



ブがかぶってきたあたりから尾根め  
ざして左の支沢に入る。一〇分くら  
いのヤブこぎで尾根に出て、秋道沢  
右俣の下降に移る。(記・ナール)

「タイム」 二俣(一一:一五) ↓右沢  
出合(一一:三〇) ↓尾根(一二:  
一五)